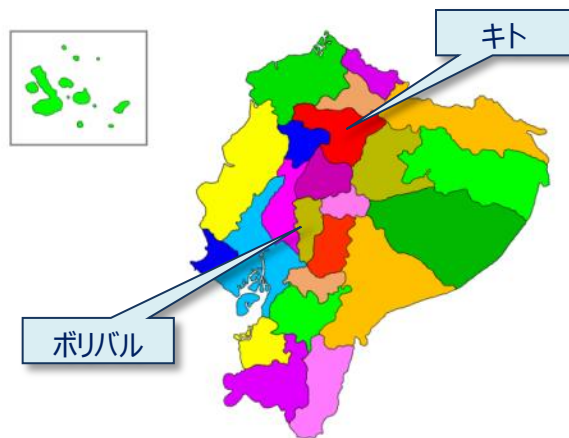


「サンタ・アナ橋梁建設計画」

在エクアドル日本国大使館において、平成26年度草の根・人間の安全保障無償資金協力「サンタ・アナ橋梁建設計画」のための、当館とボリバル県による贈与契約署名式が行なわれました。

ボリバル県カルマ市サンタ・アナ地区を流れるサンタ・アナ川の渡河部分は、同市チャルキヤコ地区とグアチャナ地区を連絡する交通の要所です。本件対象地区の住民の大半は農業に従事しており、同サイトは農産物の運搬や人及び家畜の移送、日常的な通学や通院などのために必要不可欠な交通経路ですが、現在同サイトに橋梁はなく、川底を均し安定させるためにコンクリートが打設されているのみです。通常は、歩行者は飛び石の上を渡り、バイク、普通自動車、トラック等の車両は水の中を通行していますが、毎年12月から翌年2月の雨季にはコンクリート板より上の水位が50cm程度まで上昇し交通が遮断されることから、1年を通して車両が通行できる鉄筋コンクリート製の安全な橋梁の設置が求められています。

本計画は、前述の地区において1橋梁を建設することにより、安全な交通を確保し、地域住民の生活環境の向上に貢献しようとするものです。



供与額: 9,984,016円

贈与契約締結日: 2015年2月5日

計画実施前



署名式

